

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 8月 4日 /

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-236566 /

出 願 人

Applicant(s):

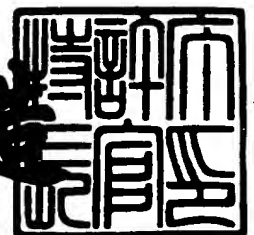
パイオニア株式会社 /

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 4月27日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 55P0240

【提出日】 平成12年 8月 4日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G11B 27/00

【発明の名称】 メニュー選択装置

【請求項の数】 5

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県所沢市花園4丁目2610番地 パイオニア株式会社 所沢工場内

 【氏名】 荻窪 隆彦

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県所沢市花園4丁目2610番地 パイオニア株式会社 所沢工場内

 【氏名】 大下 和宏

【特許出願人】

 【識別番号】 000005016

 【氏名又は名称】 パイオニア株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100060690

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 瀧野 秀雄

 【電話番号】 03-5421-2331

【選任した代理人】

 【識別番号】 100097858

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 越智 浩史

 【電話番号】 03-5421-2331

【選任した代理人】

【識別番号】 100108017

【弁理士】

【氏名又は名称】 松村 貞男

【電話番号】 03-5421-2331

【選任した代理人】

【識別番号】 100075421

【弁理士】

【氏名又は名称】 垣内 勇

【電話番号】 03-5421-2331

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012450

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0008650

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 メニュー選択装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ディスクに記録されている画像に対応するタイトルを表示させ、表示しているタイトルの 1 つを選択し、選択したタイトルの画像を前記ディスクより読出して表示部に表示する情報再生装置のメニュー選択装置であって、

プレビュー指令が入力されたとき、前記選択されたタイトルに対する代表画像を前記ディスクより読出す読出手段と、

前記読出された代表画像を前記表示部に表示されているタイトル画像に重畳して表示させる表示手段と、

を備えたことを特徴とするメニュー選択装置。

【請求項 2】 前記代表画像の表示を前記ディスクに記録されている画像と同じ倍率で前記タイトル画像に重畳するようにしたことを特徴とする請求項 1 記載のメニュー選択装置。

【請求項 3】 前記代表画像の記録アドレスを予め前記タイトル毎に記録させ、前記ディスクの前記記録されているアドレスより情報を読出して前記代表画像を得るようにしたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のメニュー選択装置。

【請求項 4】 前記代表画像の記録されているアドレスを前記タイトル毎に記録されている画像情報の先頭アドレスとしたことを特徴とする請求項 3 記載のメニュー選択装置。

【請求項 5】 前記代表画像が前記ディスクより読出された中の 1 画面の静止画であることを特徴とする請求項 1, 2, 3 または 4 記載のメニュー選択装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

光ディスクに記録されている画像に対応するタイトルを表示させ、表示しているタイトルの 1 つを選択し、選択したタイトルの画像を前記光ディスクより読出

して表示部に表示する情報再生装置のメニュー選択装置に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

今日では、例えばDVD-RWのように、書込可能な大容量の光ディスクが開発され、画像等の情報を記録し、記録された画像を再生することが行われている。

【 0 0 0 3 】

記録された画像の再生に際しては、記録した画像毎にタイトルを付け、再生時には先ずタイトルを表示部に表示させ、表示されているタイトルの中の1タイトルを選択することによって選択されたタイトルに対応する画像データが光ディスクより読出されて表示部に表示される。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

前述したように、従来は表示部にタイトルを表示させ、表示されているタイトルの1タイトルを選択し、選択したタイトルに対応する画像を光ディスクより読出して表示部に表示させるようにしていた。

【 0 0 0 5 】

また、表示部で表示させている画像が目的とするものとは異なるときは再生を停止させ、再度タイトルを表示させて選択、表示を繰返すようにしていた。

このため、目的とする画像を選択するのに長時間を要していた。

【 0 0 0 6 】

本発明は容易に目的とする画像を選択できるようにしたメニュー選択装置を提供することを課題とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

請求項1の発明においては、ディスクに記録されている画像に対応するタイトルを表示させ、表示しているタイトルの1つを選択し、選択したタイトルの画像を前記ディスクより読出して表示部に表示する情報再生装置のメニュー選択装置であって、

プレビュー指令が入力されたとき、前記選択されたタイトルに対する代表画像を前記ディスクより読出す読出手段と、

前記読出された代表画像を前記表示部に表示されているタイトル画像に重畳して表示させる表示手段と、
を備える。

【 0 0 0 8 】

請求項 2 の発明においては、前記代表画像の表示を前記ディスクに記録されている画像と同じ倍率で前記タイトル画像に重畳する。

請求項 3 の発明においては、前記代表画像の記録アドレスを予め前記タイトル毎に記録させ、前記ディスクの前記記録されているアドレスより情報を読出して前記代表画像を得る。

【 0 0 0 9 】

請求項 4 の発明においては、前記代表画像の記録されているアドレスを前記タイトル毎に記録されている画像情報の先頭アドレスとする。

請求項 5 の発明においては、前記代表画像が前記ディスクより読出された中の 1 画面の静止画とする。

【 0 0 1 0 】

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態を図 1 ～図 3 を参照して説明する。図 1 は本発明の実施例の構成図、図 2 および図 3 は同実施例の動作フローチャートである。

図 1 は情報再生装置の本発明に係る要部構成を示しており、1 は光ディスク、2 は光ディスク 1 より記録情報を読出す光ピックアップ、3 は光ピックアップ 2 よりの光信号を電気信号に変換する受光素子、4 は受光素子 3 よりの出力信号に基づいて光ピックアップ 2 のフォーカスを制御するフォーカス制御部、5 は光ピックアップ 2 のトラッキング制御を行わせるトラッキング制御部である。

【 0 0 1 1 】

また、6 は表示部、7 はメニュー画像記録部、8 はメニュー記録部、9 はマウス、リモコン等の入力部、10 は制御部、11 はインタフェース（I/O）、12 は処理を行うプロセッサ（CPU）である。前記各部の動作はプログラムによ

って実行され、その実行処理はCPU 12が行う。

【0012】

次に、図2および図3を参照して、本発明の実施例の動作を説明する。

光ディスク1が装着されるとステップS1が開始される。

ステップS1では、制御部10は、光ディスク1よりメニュー記録情報を読み出してメニュー記録部8に記録する。

【0013】

光ディスク1には、所定の位置に例えば図4に示されるようなメニュー記録情報が記録されている。

すなわち、光ディスク1に記録された画像情報に対するタイトル名、記録日、記録した画像情報の先頭アドレス、最終アドレスおよび指定アドレスが記録されている。指定アドレスについては後で説明する。

【0014】

ステップS1では光ディスク1に記録されている図4に示すようなメニュー記録情報を読み出してメニュー記録部8に記録する。

ステップS2では、制御部10は、入力部9よりメニュー表示指令が入力されるのを待機する。

【0015】

メニュー表示指令が入力されるとステップS3に移って、制御部10は、メニュー画像記録部7よりメニュー画像を読み出して表示部6に表示する。

メニュー画像の一例を図5に示す。図5で示すメニュー画像には後で説明する入力操作を容易にするためのページ送キー6A、タイトル選択キー6B、再生開始キー6C、終了キー6Dおよびプレビューキー6Eの画面も表示される。

【0016】

メニュー画像が表示部6に表示されるとステップS4に移り、制御部10は、メニュー記録部8に記録されているメニュー記録情報を読み出し、メニュー画像に重畳して表示部6に表示する。

【0017】

したメニュー記録情報の中でタイトルおよび記録日がメニュー画像に重畳して表示される。

【 0 0 1 8 】

ステップ S 5 では、操作者はメニューの選択を行う。

すなわち、操作者はカーソルをページ送キー 6 A に移動してクリックすると表示されていない次のタイトルに関するメニュー記録情報がメニュー記録部 8 より読出されて表示部 6 に表示される。

【 0 0 1 9 】

またタイトル選択キー 6 B にカーソルを移動させると、6 F で示す選択したことを示すマークが移動し、目的とするタイトル名の所で停止させることでメニューの選択を行う。

ステップ S 6 では、制御部 1 0 は、操作者がカーソルをプレビューキー 6 E に移動してクリックしたか否かを判定する。このとき、リモコンの特定キーが押されたか否かで判定するようにしてもよい。

【 0 0 2 0 】

プレビューが入力されたと判定されたときはステップ S 7 に移り、制御部 1 0 の読出手段 1 0 A は、メニュー記録部 8 に記録されている代表画像が記録されている指定アドレスを読出し、光ディスク 1 の読出した指定アドレスに記録されている画像情報を読出し、ステップ S 8 に移って制御部 1 0 の表示手段 1 0 B はメニュー記録情報と共に重畳して表示部 6 に表示する。

すなわち、光ディスク 1 から読出された代表画像を縮小しない状態（光ディスク 1 に記録されている画像と同じ倍率）でメニュー記録情報と共に重畳する。

【 0 0 2 1 】

図 7 は指定アドレスより読出した記録画像の一例を示している。光ディスクに記録されている画像情報が動画の場合は指定アドレスより読出した画像情報の最初の 1 フレームの画像情報をステップ S 7 で選択し、静止画とする。

【 0 0 2 2 】

この図 7 で示す読出した代表画像をステップ S 8 では、今まで表示部 6 に表示

このようにメニューの表示に選択したタイトルの代表画像を重畳して表示するようにしたので、容易に目的とするタイトルを選択したか否かを判断することができる。

【 0 0 2 3 】

目的とするタイトルを選択し、操作者が選択したタイトルの再生を行う場合はステップ S 9 に移って図 5 で示す再生キー 6 C にカーソルを移動させてクリックする。

【 0 0 2 4 】

クリックするとステップ S 1 0 に移り、制御部 1 0 は、メニュー記録部 8 に記録されているメニュー記録情報の選択タイトルの先頭アドレスより画像情報を光ディスク 1 より読出し、表示部 6 に表示させる。また選択したタイトルの画像情報の読出しが終了するとステップ S 2 に移る。

【 0 0 2 5 】

またステップ S 9 での再生入力が入力されない場合はステップ S 1 1 に移り、制御部 1 0 は、操作者が図 5 で示す終了キー 6 D にカーソルを移動させてクリックしたか否か、すなわち終了入力を入力したか否かを判定し、終了が入力されたと判定された場合はステップ S 5 に移り、目的とするタイトルの選択を再度行う。

【 0 0 2 6 】

また終了が入力されたと判定された場合はステップ S 2 に移り、ステップ S 2 ～ 1 1 が繰返される。

なお実施例では代表画像の記録位置を示す指定アドレスより代表画像情報を得るようにしていたが、代表画像をタイトルに対する光ディスクに記録されている画像情報の最初のアドレスまたは最初のアドレスより所定時間経過後に対応するアドレスの画像を代表画像にするようにしてもよい。このようにすることによって指定アドレスの記録が不要となる。

また、光ディスクに限らず磁気ディスクのようにランダムアクセス可能な記録媒体なら何でも適用可能である。

【 0 0 2 7 】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば選択したタイトルの代表画像をタイトル画像に重畳して表示させるようにしたので、容易に選択したタイトルが目的とするものであるか否かを判定することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施例の構成図である。

【図 2】

同実施例の動作フローチャートである。

【図 3】

同実施例の動作フローチャートである。

【図 4】

メニュー記録部に記録されるメニュー記録情報の一例を示す図である。

【図 5】

メニュー画像記録部に記録されているメニュー画像の一例を示す図である。

【図 6】

表示部に表示されたメニュー画像を示す図である。

【図 7】

代表画像の一例を示す図である。

【図 8】

プレビュー時の表示部での表示画像を示す図である。

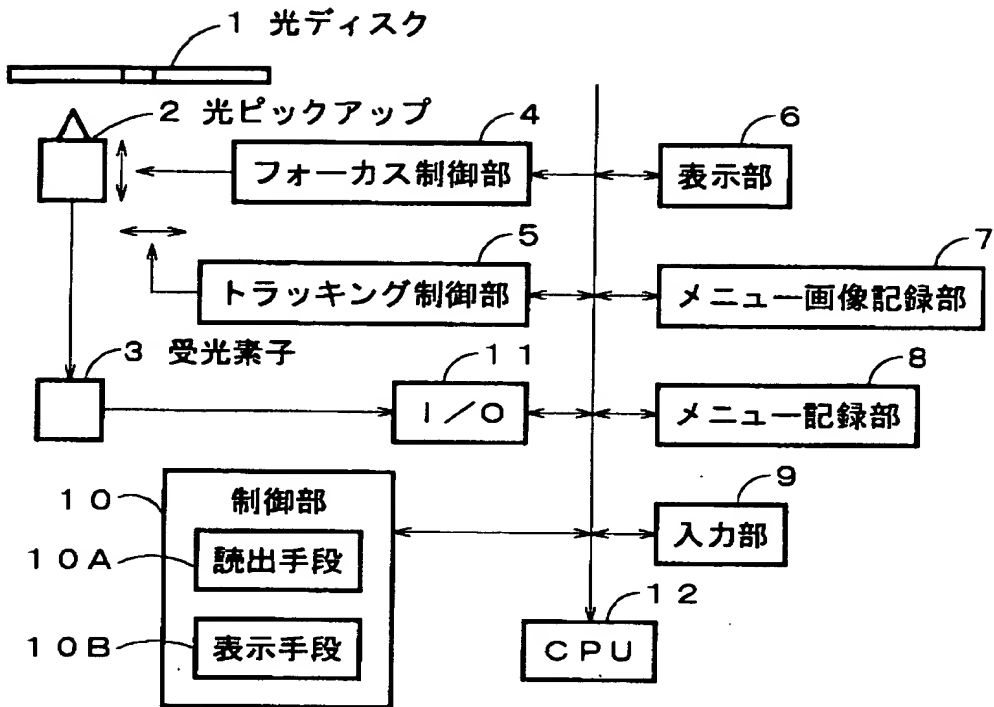
【符号の説明】

- 1 光ディスク
- 6 表示部
- 6 A ページ送キー
- 6 B タイトル選択キー
- 6 C 再生開始キー
- 6 D 終了キー
- 6 E プレビューキー

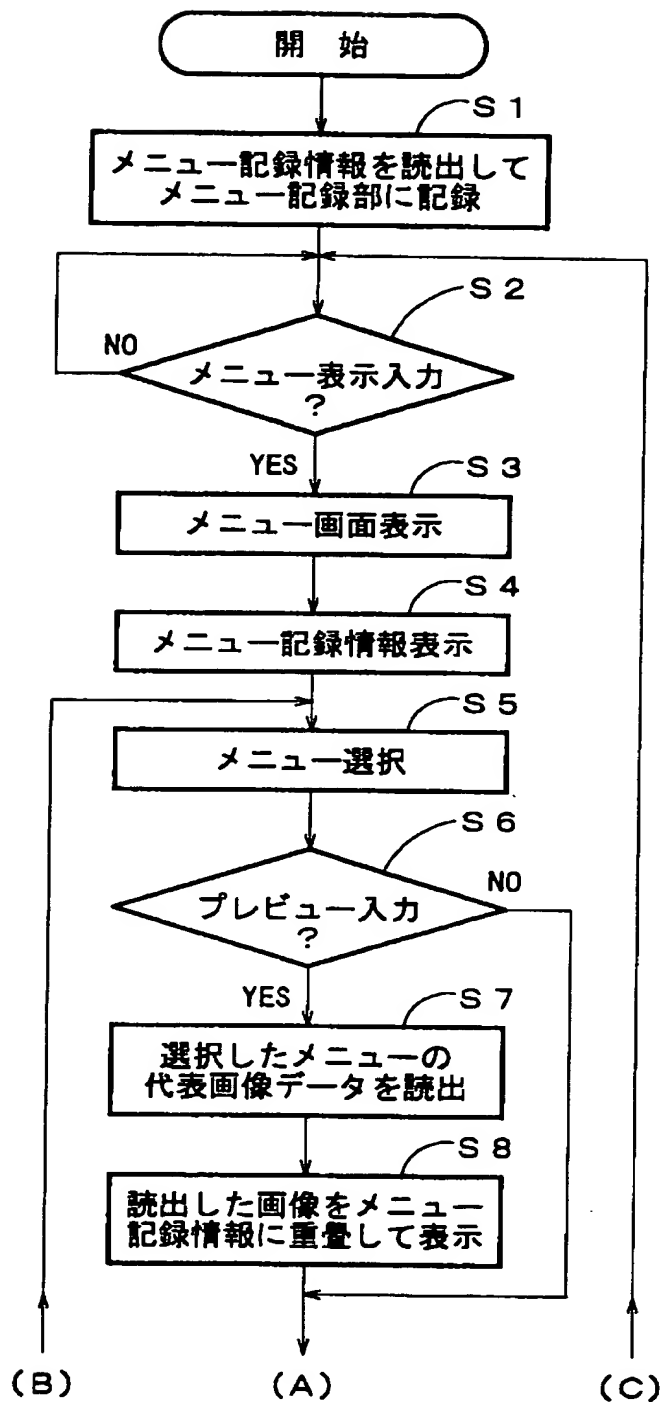
- 6 F 選択マーク
- 7 メニュー画像記録部
- 8 メニュー記録部
- 9 入力部
- 1 0 制御部
- 1 0 A 読出手段
- 1 0 B 表示手段
- 1 2 プロセッサ (C P U)

【書類名】 図面

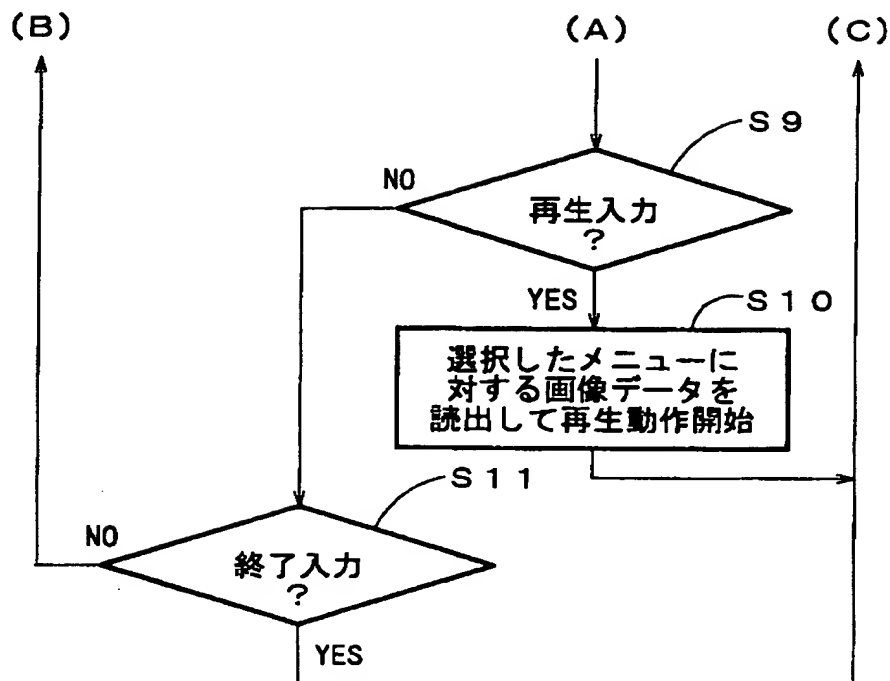
【図 1】



【図 2】



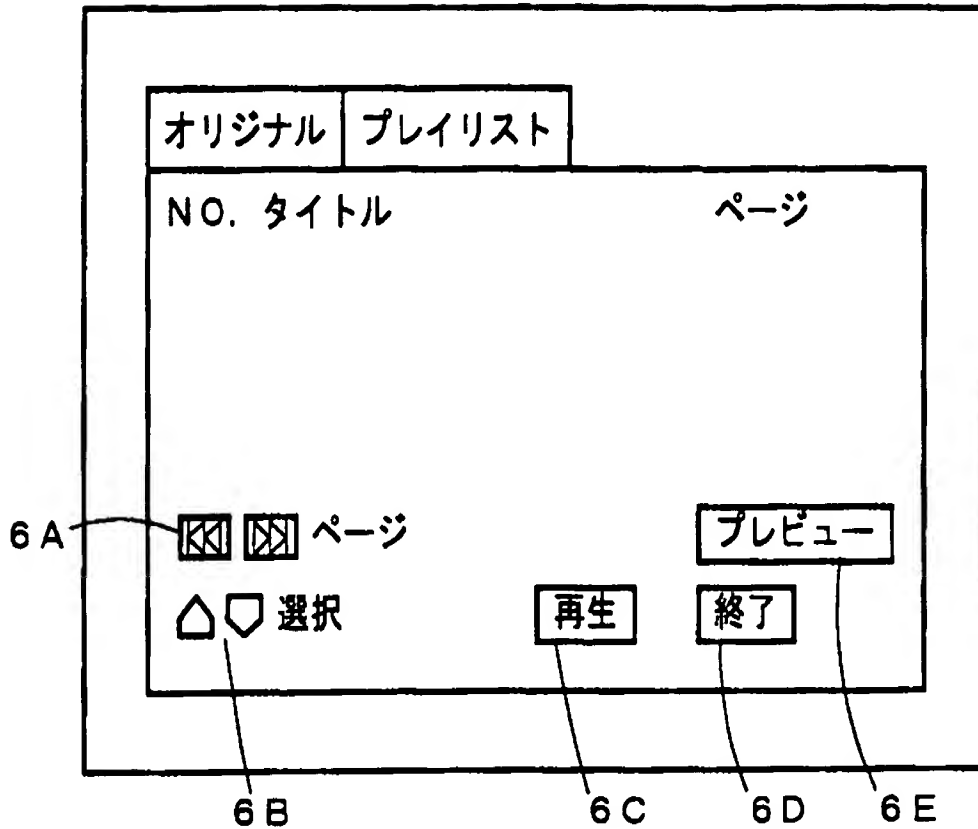
【図 3】



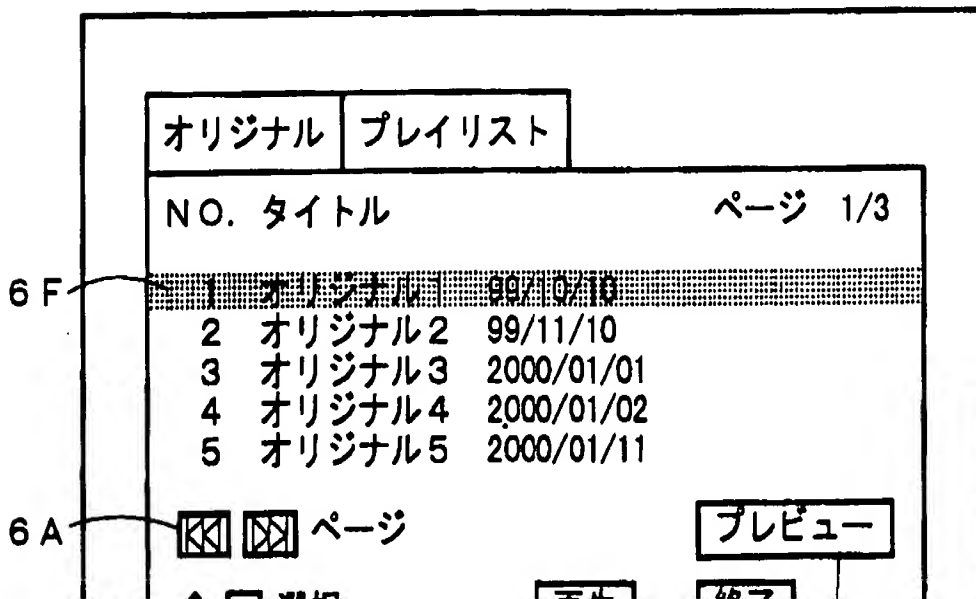
【図 4】

タイトル	記録日	先頭アドレス	最終アドレス	指定アドレス
オリジナル 1	1999. 11. 10			
オリジナル 2	2000. 01. 01			
オリジナル 3	2000. 01. 02			
.....

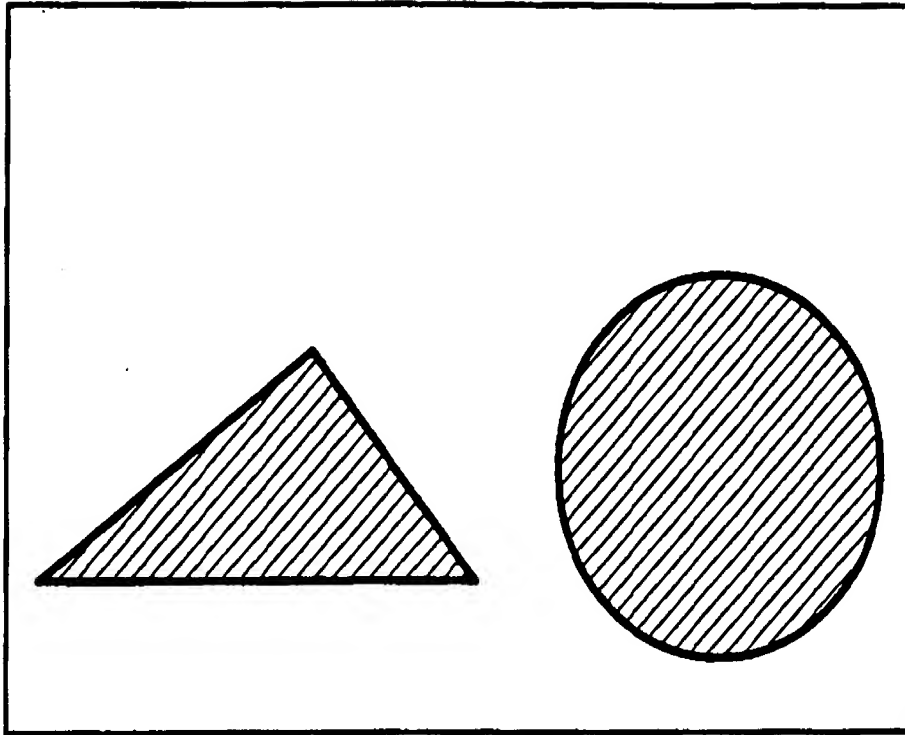
【図5】



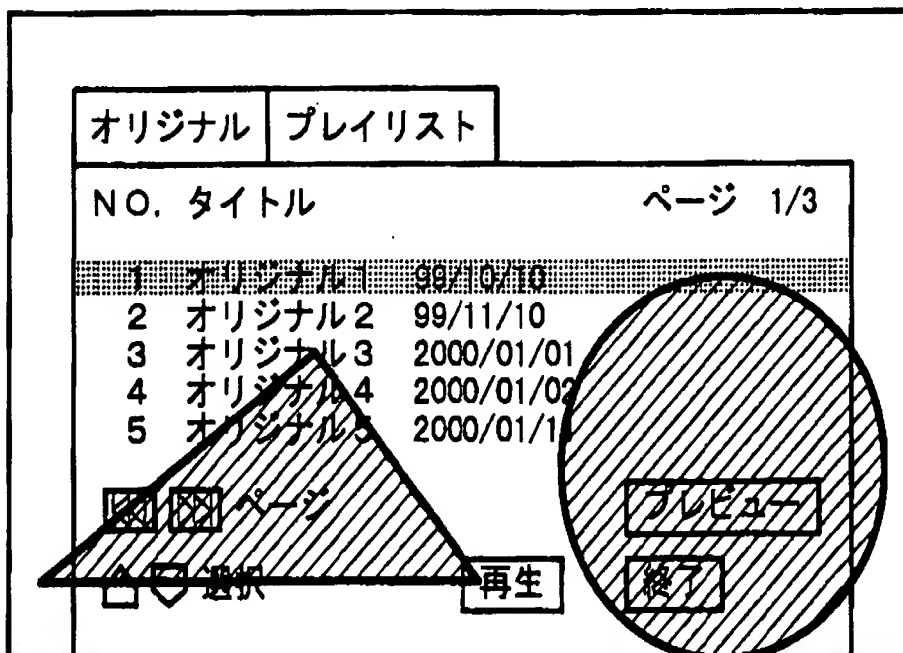
【図6】



【図7】



【図8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 容易に目的とする画像を選択できるようにしたメニュー選択装置を提供する。

【解決手段】 ディスクに記録されている画像に対応するタイトルを表示させ、表示しているタイトルの1つを選択し、選択したタイトルの画像を前記ディスクより読出して表示部に表示する情報再生装置のメニュー選択装置であって、プレビュー指令が入力されたとき、前記選択されたタイトルに対する代表画像を前記ディスクより読出す読出手段と、前記読出された代表画像を前記表示部に表示されているタイトル画像に重畳して表示させる表示手段と、を備える。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005016]

1. 変更年月日 1990年 8月31日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都目黒区目黒1丁目4番1号
氏 名 パイオニア株式会社